

『日本各地を結ぶ交通・通信』（教科書P, 172～173）

日本国内は、どのように結びついているだろう？

（１）進む（ **高速交通網** ）の整備。

・ **高速道路網**の発達（１９６０年代～）→（ **東京オリンピック** ）の開催。

↓
・ **大都市**：東京をはじめとして（ **放射状** ）に伸びる形。

・ **地方都市**：地方都市間の整備は遅れている。

（２）（ **情報通信網** ）の発達と生活の変化。

・（ **光ファイバーケーブル** ）による情報通信網の整備 → 高速化により便利さ up！

（３）使い分けられる交通

①近距離 → 大都市圏の通勤・通学、買い物など →（ **電車、バス、自動車** ）などを利用

②中距離 → 出張、観光など →（ **新幹線** ）などを利用

③遠距離 → 観光など →（ **飛行機** ）などを利用

※ 地方では、鉄道やバスの利用者が少なくなると（ **鉄道やバスの路線が廃止** ）となる。

資料４「固定電話と携帯電話の契約数の移り変わり」の資料から、
どのようなことが分かりますか。

携帯電話の普及により、携帯電話の契約数の方が固定電話の
契約数を上回っている。

資料５「移動におけるＪＲ線と航空機の利用の割合」の資料から、
どのようなことが分かりますか。

移動距離が近い場合はＪＲ線を利用するが、遠くなるほど
航空機を利用する割合が増える。

資料６「国内の貨物輸送の変化」の資料から、どのようなことが
分かりますか。

鉄道による輸送の割合が減少し、自動車に
よる輸送が増えている。

